



2020年8月7日

各 位

会 社 名 古 林 紙 工 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 古 林 敬 碩
(コード番号 3944 東証2部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 理 部 長 米 島 明
(TEL. 06-6941-8561)

特別損失の計上および連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年12月期第2四半期において特別損失を計上するとともに、2020年2月13日に公表いたしました通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

2020年6月29日付の「中国連結子会社における乳製品市場へのカートンの製造販売を停止する方針決定に関するお知らせ」にて公表いたしました当社の連結子会社である古林紙工(上海)有限公司の乳製品市場へのカートンの製造販売を停止する方針決定に伴い、見込まれる損失等を事業整理損として特別損失に598百万円を計上いたします。

2. 2020年12月期通期連結業績予想の修正（2020年1月1日～2020年12月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	18,000	500	500	350	321 18
今 回 修 正 予 想 (B)	17,000	500	500	△ 50	△ 45 48
増 減 額 (B - A)	△ 1,000	0	0	△ 400	—
増 減 率 (%)	△ 5.6	0.0	0.0	—	—
(ご参考) 前 期 実 績 (2019年12月期)	14,653	741	758	525	481 95

(注) 2019年度から決算期を3月31日から12月31日に変更いたしました。従いまして、経過期間となります2019年12月期は、当社ならびに3月決算であった連結対象会社は2019年4月1日から2019年12月31日までの9か月間を、12月決算であった連結対象会社は2019年1月1日から2019年12月31日までの12か月間を連結対象期間とする変則的な決算となっております。

3. 修正の理由

2020年12月期通期の連結業績につきましては、連結子会社である古林紙工(上海)有限公司の乳製品市場へのカートン製造販売を停止する方針に基づき売上高が減少することと、日本の売上高が減少する見込みとなりました。利益面では、古林紙工(上海)有限公司の製造販売停止に伴う売上高の減少が損益の見込に与える影響は大きくなく、中国での新型コロナウイルス対策としての社会保険料減免措置も含め、当初より固定費が減少する見込みにより、営業利益および経常利益は前回発表予想を据え置いております。親会社株主に帰属する当期純利益は事業整理損計上により前回発表予想を下回る見込みとなりました。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後さまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上